

「都市と緑・農の共生」

講演会開催のご案内

一般財団法人 都市農地活用支援センター／定期借地権推進協議会

本講演会は、都市農地の関係者をはじめ広く国民各層を対象に都市における貴重な資源である農地の役割と利用・保全のあり方を考える契機としていただくため、毎年、土地月間中に実施しているものです。

今年は、都市の縮退や都市農業の見直しを背景に、国レベルで検討が進んでいる、都市の将来像としての「都市と緑・農の共生」をテーマに研究者からご講演いただきます。あわせて、定期借地権について、自治体での活用事例について実務専門家からご講演いただきます。

多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

- 日 時：平成26年10月27日（月）13：30～16：30（受付13：10～）
- 場 所：東京ウィメンズプラザ B1階ホール 東京都渋谷区神宮前5-53-67（電話03-5467-1711）
- 参加費：無料
- 定 員：200名（先着順）
- 申込方法：FAX 又は メール
- 対 象 者：地方公共団体職員、JA職員、一般の方々等
- 後 援：国土交通省、全国農業協同組合中央会（JA全中）

※ 本講演会は定期借地権推進協議会(通称：定借協議会)の協賛を得て行います。当協議会は、平成17年4月、国土交通省の支援を受けて発足し、定期借地権の普及促進を目的として活動している民間事業者団体です。

■ プログラム

時 間 帯	内 容 等	講 師 等	
13：10～13：30	受付・開場		
13：30～13：35	開会・進行説明		
13：35～13：40	主催者挨拶	理事長	角地 徳久
13：40～14：00	センター報告	常務理事	佐藤 啓二
14：00～15：30	基調講演	東京工業大学 大学院社会理工学研究科 教授	中井 検裕
15：30～15：45	休憩		
15：45～16：30	特別講演	定期借地権推進協議会 運営委員長	大木 祐悟
16：30	閉会		

■ 講演テーマ及び講師紹介

基調講演

都市と緑・農の共生



<講師> 中井 検裕 氏（東京工業大学 大学院社会理工学研究科 教授）

（プロフィール）（なかい のりひろ）

1986年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程満期退学。東京大学助手、東京工業大学助教授等を経て、2002年より現職。博士（工学）。国土交通省社会資本整備審議会都市計画部会長、東京都景観審議会会長、川崎市都市計画審議会委員など。主な著書に『景観まちづくり』（編著、丸善）、『都市計画：根底から見なおし新たな挑戦へ』（共著、学芸出版社）、『住まいのまちなみを創る』（監修、建築資料研究社）など。

特別講演

定期借地権に見る建物の出口戦略とその後の再生について



<講師> 大木 祐悟 氏（定期借地権推進協議会運営委員長／旭化成不動産レジデンス所属）

（プロフィール）（おおき ゆうご）

稲田大学商学部卒、ファイナンシャルプランナー。旭化成工業（株）住宅部門（現旭化成ホームズ）入社後、1993年から不動産有効活用コンサルティングを行うリレーション事業室（現資産コンサルティング部リレーション室）にて借地問題、集合住宅、マンション建替等を中心にコンサルティング業務を行う。2011年4月から開発営業本部マンション建替え研究所主任研究員、現在に至る。定期借地権推進協議会運営委員長に2007年から就任し現在に至る。著書：『定期借地権活用のすすめ』（プログレス）『マンション建替えの法と実務』（共著 有斐閣）他